

インマヌエル中目黒キリスト教会

2017年3月19日聖日第2礼拝

ペテロの手紙第1 連講(15)最終

「恵みの中にしっかりと立つ」

ペテロの手紙第1

5章12節～14節

竿代照夫牧師

聖書朗読

新約聖書

ペテロの手紙第 1

5 章 12 節 ~ 14 節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています

第二版の聖書は 421 ページ

第三版の聖書は 458 ページ

- 12 私の認めている忠実な兄弟シルワノによって、私はここに簡潔に書き送り、勧めをし、これが神の真の恵みであることをあかししました。この恵みの中に、しっかりと立っていなさい。
- 13 バビロンにいる、あなたがたとともに選ばれた婦人がよろしくと言っています。また私の子マルコもよろしくと言っています。

14 愛の口づけをもって互いにあいさつを
かわしなさい。キリストにあるあなたが
たすべての者に、平安がありますように。

説教

ペテロの手紙第1 連講(15) 最終

「恵みの中にしっかりと立つ」

ペテロの手紙第1

5章12節～14節

竿代照夫牧師

主テキスト

「この恵みの中に、しっかりと立っていなさい。」

(1 ペテロ 5 : 12)

はじめに

- ・ 前回のテーマ
「悪魔に立ち向かえ」
(5 : 9)
- ・ 今日のテーマ
「締めくくりの言葉」

A．手紙のまとめ（12節）

1．兄弟シルワノの役割（12節a）

- ・シルワノ：別名シラス
パウロ第二次伝道旅行の片腕。
後、ペテロの兄弟に
- ・使者（または書記）シルワノ
第一ペテロ書を携行した使者

A．手紙のまとめ（12節）

2．神の真の恵み（12節b）

- ・ 恵みによる（頼る）生活
恵みとは、「値しないものに対して与えられる神の特別な顧み、計らい」のこと。
その恵みに寄りすぎる生き方がクリスチャン生活
- ・ 「この恵みの中に、しっかりと立つ」
恵みによって強められた服従の生活

B . 挨拶 (13 ~ 14 節)

1 . バビロンにいる婦人からの挨拶(12節 a)

- ・ バビロン：ローマの象徴的な呼び方
- ・ 婦人：教会の比喩的な言い方

2 . ペテロの「子」マルコ (12 節 b)

- ・ マルコ：最後の晩餐の会場提供者マリヤの息子。十字架前夜、裸で逃げた男。パウロ第一次伝道旅行の時の助手、直ぐに脱落、その後回復し、パウロの信頼を得る
(ピレモン1:24、2テモテ4:11)

B . 挨拶 (13 ~ 14 節)

ピレモンへの手紙 24 節

私の同労者たちであるマルコ、アリストアルコ、デマス、ルカからもよろしくと
言っています。

テモテへの手紙第 2 4 章 11 節

ルカだけは私とともにおります。マルコ
を伴って、いっしょに来てください。彼
は私の務めのために役に立つからです。

B . 挨拶 (13 ~ 14 節)

2 . ペテロの「子」マルコ (12 節b)

- ・ ペテロの「子」：
ペテロからイエスの生涯を聞き書きし、
マルコ伝を記す

B . 挨拶 (13 ~ 14 節)

3 . 愛の口づけ (14 節 a)

- ・ 当時の習慣として普通に行われていた
- ・ 今の時代には、今にふさわしい方法で互いの挨拶を

B . 挨拶 (13 ~ 14節)

4 . 平安の祈り (14節 b)

- ・ 主イエス復活時の挨拶「シャローム！」

終わりに

恵みの中に
しっかりと
立とう！